



シャロン・A・ブリグナー (理学修士、正看護師)

デピュティ・ヴァイス・プレジデント

PhRMA

米国研究製薬工業協会

ブリグナー氏は、ワシントン D.C.に拠点を置く業界団体、米国研究製薬工業協会(PhRMA)のデピュティ・ヴァイス・プレジデントである。同氏は法規や政策的立場に関して臨床現場で培った専門知識を同協会の経営陣に提供し、一方では PhRMA 加盟 40 社との連携窓口および臨床専門家として活躍している。ブリグナー女史はまた、ジョージ・メイソン大学の保健福祉学部で非常勤講師も務めている。

PhRMA に参加する以前は、高齢者医療政策アナリストおよび高齢者団体のロビイストとして、全米社会保障およびメディケア保護委員会に勤務した。その他の職歴は以下の通りである：米国会計検査院、チャック・ロブ上院議員の議会事務局、ジョージ・メイソン大学の医療政策研究倫理センター。メリーランド州ベセスダの国立衛生研究所臨床センターでは神経科の看護師として勤務。

ブリグナー氏はテキサス女子大学（ヒューストン）の看護学部に学び、全米看護学生協会会長およびテキサス看護学生協会会長を務めた。また、医療制度管理学で修士号を取得している。

(2009年5月現在)